



ニュース

即日発表用

2012年度のハロルド・F・ティップトン生涯功労賞
およびジェームズ・R・ウェイド(ISC)²貢献賞の受賞者を
(ISC)²が発表

生涯にわたる先駆的な業界での功績に対し、(ISC)² 理事会が
サイバーセキュリティの指導者らを表彰

2013年1月15日、フロリダ州パームハーバー-世界最大の情報セキュリティの
非営利プロフェッショナル団体であり、[CISSP](#)[®]の開発・提供を行っている(ISC)²®（「ア
イエスシースクエア」）は、2012年度(ISC)²ハロルド・F・ティップトン生涯功労賞に
CISSPである東京電機大学未来科学部教授の安田浩工学博士を、そして2012年度ジェ
ームズ・R・ウェイド(ISC)²貢献賞に CISSP であるリチャード・クーニック氏を選出し
ました。

毎年授与される(ISC)² ハロルド・F・ティップトン賞は、情報セキュリティの分
野と職業の向上に対し、生涯にわたって貢献した個人を表彰するものです。この賞の名
前となっているハロルド・F・ティップトンは、セキュリティ業界の草分け的存在であ
り、(ISC)² の創設者でもあります。同じく毎年授与されるジェームズ・R・ウェイド
(ISC)² 貢献賞は、(ISC)² に対し持続的かつ有益な貢献を行ったボランティアを表彰する
ものです。この賞の名前となっている人物は、その積極的で根気強いボランティア精神
で、(ISC)²の形成に貢献しました。

2012年度ハロルド・F・ティップトン賞の受賞者となった安田浩教授は、日本お
よび国際コミュニティ全体で、サイバーセキュリティに対する認識を高める取り組みを
行ったことで、このような榮譽を与えられました。安田教授には、教育者および情報セ
キュリティの提唱者として、50年以上にわたる輝かしい経歴があります。2009年、教



授は天皇陛下から紫綬褒章を授与され、現在は IEEE のライフフェローおよび EICEJ と IPSJ のフェローを務めています。また教授は 1991 年から 1993 年まで、ISO/IEC JTC1/SC29 の国際標準化機構の議長も務めていました。教授は、符号化や圧縮技術に関する書籍も数冊出版しています。

(ISC)² 理事会の議長であるフレディ・タンは、次のように述べています。「安田教授は、日本で最も認められ尊敬されている情報セキュリティに関する指導者の一人です。彼は、生涯功労賞に値する人物に授与される最高の栄誉をいくつか受賞しており、我々理事は彼の多くの偉業に今年のチップトン賞が加わることを光栄に思います。」

2012 年度ジェームズ・R・ウェイド(ISC)² 貢献賞の受賞者となったリチャード・クーニック氏は、当団体の創設者の一人として(ISC)² の設立に重要な役割を果たしたことで表彰を受けました。形成期に(ISC)² の役員、事務員、委員長、そしてその他の役割を果たして貢献、専心してくれたことで、情報セキュリティに対し前例のない業界標準およびベストプラクティスを定めることができました。

CSSLP である(ISC)² のフェローで理事会・表彰委員会議長のコーリー・スコア教授は、次のように述べています。「(ISC)² は、会員の専門知識およびボランティア活動により統合がとれ、その根幹が築かれています。このため、期待をはるかに超える働きをして、(ISC)² の使命遂行を推進した人物を表彰することが、最も重要なのです。クーニック氏は、(ISC)² の形成期に非常に熱心に業界標準を策定し、多くのボランティアの役割を果たしてきました。彼のプロフェッショナルな勇気と、当団体を形作ってきた貢献に対し彼を表彰することができ、光栄に思います。」スコア教授は、次のように続けています。「今年の受賞者は、それぞれの地域および専門コミュニティにおける革新者かつリーダーであり、彼らの功績が情報セキュリティの職業および(ISC)² に影響を与え続けることは間違いありません。」

(ISC)² の表彰プログラムに関する詳細な情報については、www.isc2.org/awards をご覧ください。

(ISC)² について

(ISC)² は、135 カ国以上で 87,000 人を超える会員を擁する、認定された情報セキュリティのプロフェッショナルで構成される世界最大の非営利会員制団体です。(ISC)² は、最も信頼できる判断基準として世界的に認められている、情報システムセキュリティ・プロフェッショナル認証資格 (CISSP[®]) と関連する資格、ならびにセキュア・ソフトウェア・ライフサイクル・プロフェッショナル認証資格 (CSSLP[®])、承認プロフェッショナル認証資格



(CAP®)、そしてシステムセキュリティ認証専門家 (SSCP®) 資格を、適格な受験者に発行しています。(ISC)² の認証は、職員を評価および認証する際の国際的な基準である、ISO/IEC 標準 17024 の厳しい要件を満たした、最初の情報技術資格の一つです。また(ISC)² は、情報セキュリティに関する主題を一覧表に分類した CBK®に基づき、教育プログラムやサービスも提供しています。詳細な情報については、www.isc2.org をご覧ください。

#

© 2013, (ISC)² Inc. (ISC)², CISSP, CSSLP, ISSAP, ISSMP, ISSEP, CAP, SSCP および CBK は、(ISC)², Inc. の登録商標です。

[Twitter](#)

[YouTube](#)

[\(ISC\)² blog](#)